自治会（町内会）はあなたの力を必要としています！

本市では、平成20年度より「市民と行政による協働のまちづくり」社会の実現に向けて取り組んでいます。

現在、本市には、約850の自治会（町内会）があり、自分たちの住む地域を、みんなで少しずつ力を出し合って良くしていく、さまざまな取り組みが行われています。

問い合わせ先
鳥取市自治連合会事務局 TEL 0857-20-0100
本庁舎コミュニティ支援室 TEL 0857-20-3171

自治会とは

少子高齢化の急速な進展や、人とのつながりの脆弱化などにより、地域コミュニティの機能や活力が低下しつつある今日、身近な住民組織である自治会は、住みよい地域づくりを進めるうえでの主役です。

地域には、高齢者や子どもたちの見守りや子育て支援、地域防災体制の整備など、さまざまな課題が山積していますが、これらを解決するには、そこで暮らす一人ひとりがつながり、助け合い、支え合う「自助・共助」の心を共有することが大切です。

加入のメリット

住みよい地域になることで生まれるメリットは、巡って自分に返ってくるものであり、自分の住んでいる地域の環境が快適に保たれていることは、すでに「自治会」のメリットを受けていると言っても過言ではありません。

本市では、この考え方を尊重し、鳥取市自治連合会に加盟する自治会へ活動費を助成しているほか、コミュニティ活動や、集会所の新築・修繕などに対する各種補助制度、さらに、地域の課題や問題点などに対する要望を市が一括して受ける「地区要望」というしくみを設け、自治会の活動を支援しています。

自治会の機能

課題解決 防災・防犯、交通安全、高齢者支援、青少年育成、環境の美化など身近な問題を解決する。

生活充実 本市や地域からの生活に必要な情報を得たり、親睦行事などに参加したりすることで、住民意識が高まり、安心感が生まれる。

自治会に加入するには

お住まいの地域の自治会長（町内会長）にお問い合わせください。ご不明な場合は、鳥取市自治連合会事務局まで。

新たに町内会（概ね小学校区単位）を設立する場合も同様に。

防災訓練

町内会の取り組み事例

「泥だらけのつきあいから生まれるもの」 吉岡温泉町北区町内会

鳥取市のコミュニティ活動への補助金を活用して、町内の休耕田でのビーチバレーをメインに、「第５回どろんこ祭」を実施しました。

初めは汚れることに躊躇して静かなゲーム展開。白熱してくるに従い、あっという間に皆全身ドロドロに！「裸のつきあい」ならぬ「泥だらけのつきあい」に会場は声援や笑い声に包まれます。準備段階から若者を初め多くの方たちを巻き込んで、今では、湖南学園の先生チームや市職員チームにも参加していただき、地域を大いに盛り上げていただいています。

個人やプライバシーが優先される近年ですが、こんな時代こそ「わずらわしい」ことに参加したり「おせっかい」をしたりすることで、あたたかい町が再生できると思っています。

外観イメージパース

鳥取市営片原駐車場がリニューアルオープン！

問い合わせ先 本庁舎都市環境課 ☎0857-20-3252

再整備を進めてきました市営片原駐車場が、4月14日（木）正午にリニューアルオープンします。

当駐車場では、鳥取市の歴史・文化・自然環境など、中心市街地の魅力を、多くの人に感じていただくため、鳥取城跡周辺の観光や近隣の商店街への買い物に便利なレンタルサイクルを運営します。

また、情報発信・交流の場として活用できる多目的スペースや、利用者にやさしいエレベーターや多機能便所（オストメイト対応）を設置しています。

駐車場利用料金

区　分	金　額
30分未満	無　料
30分～1時間30分未満	100円
1時間30分～2時間30分未満	200円
2時間30分～3時間30分未満	300円
3時間30分～4時間30分未満	400円
4時間30分～24時間未満	500円

※以降24時間ごとの繰り返しとなります。

鳥取市福祉文化会館ご利用のお客様へ

福祉文化会館をご利用の際に鳥取市営片原駐車場に駐車される場合、4月23日（土）から2時間30分までは無料となります。詳しくは、下記にお問い合わせください。

問い合わせ先
生涯学習課（文化センター内）☎0857-20-3361

世界が認めた山陰海岸ジオパークに恒久的な「砂の美術館」が来春オープン！

問い合わせ先 第二庁舎鳥取砂丘・ジオパーク推進室 ☎0857-20-3036

砂の美術館は、平成18年度に開館し、昨年末には、通算来場者が100万人を超え、ジオツーリズムの新しい拠点施設に成長しました。

今後も、世界に誇れる、山陰海岸ジオパークの主要スポットとするため、市民のみなさんのご意見や来場者アンケートの結果を反映しつつ、環境整備事業を行います。

昨年11月から今年1月にかけ、事業者を選定する公募型提案競技（プロポーザル）を行い、応募のあった提案を有識者などで構成する審査委員会で審査しました。

その結果、市民や来場者のみなさんから要望があった「鳥取砂丘の景観に調和する外観デザイン」「多くの作品をゆったり鑑賞できる広い展示場」「施設のバリアフリー化」「多彩な演出、2階からの観覧の実現」などが反映された最優秀提案を決定しました。

今後は、今年7月に着工し、来年3月の完成をめざします。

また、事業の実施状況などについては、今後も、市ホームページなどでお知らせします。

事業概要

事業場所	現在の砂の美術館用地
延床面積	約2800平方㍍
階　　数	地上2階、地下1階
構　　造	鉄筋コンクリート造
総事業費	5億7750万円

※これまでどおり観覧料収入で運営していきます。

外観イメージパース